



発行：福祉ホームB型 あしび
474-0071 大府市梶田町二丁目98番地
Tel・Fax 0562-44-8204
E-mail ashibi@kyowa.or.jp

あしびが開所して1年を迎えようとしています。長年の病棟での生活から、新しい施設での生活は入所者の方々にとっては不安な事ばかりだったと思われれます。入所して1日が1週間に、1週間が1ヶ月にと日を重ねる度に不安も少しずつ解消されて、安心できる生活に切り替わったように感じます。多くの方はデイケア・デナイトに通所され、週末の過ごし方もそれぞれ喫茶店に行ったり、散歩や買い物を楽しんだりと上手く休日を使われているようです。気がつくと、暑い日にすすんで庭や玄関前の水撒きや、草取りをしてくれる入所者の方がみえて、あしびを自分の家だと感じてくれているのだと、スタッフ一同喜びを感じています。

日々の生活で少しずつ自炊を始める方も増え、自炊と給食を組み合わせる疲れが出ないように工夫されている方もいらっしゃいます。不眠や頭痛など、それぞれ病状の波は少なからずあるのですが、主治医の先生に相談をされながら、みなさん生活をされています。中には病状悪化により再入院された方もいらっしゃいますが、回復された時に温かく迎えることができる施設でありたいと思います。

また、この4月からは憩の郷への利用を希望される方も増え、7月から1名が近くの工場にアルバイトに行かれています。仕事をしている入所者に刺激され、他の入所者の意欲が少しずつ高まっているようにも感じます。



あしび交流会 開催！

あしび交流会を7月22日(土)に行いました。あしび交流会とは、普段お世話になっているボランティアさんや、入所者の御家族、病院の関係者の方を招いて、バーベキューを楽しみたいという希望から、あしび入所者・スタッフで企画・準備したものです。

今年初めての行事なので、不安もありましたが、数ヶ月前よりミーティングを重ねて企画をしました。

普段、料理教室でお世話になっているボランティアグループひまわりさんの協力を得て、メニューの相談や食材の準備を行いました。



交流会当日は、とても快晴でバーベキュー日和。朝から入所者・スタッフ・ボランティアさんで天むす、サラダ、バーベキューの下ごしらえを行い、家族の方々、ボランティアさん、病院関係者の方々など総勢 37 名でのバーベキューがはじまりました。

外ではバーベキュー、あしびホールには食事が並び、参加者それぞれ会話を楽しみながら、食事をしました。

理事長・院長も参加してくださり、さらに話題が広がりました。

食事後は、あしびスタッフによる〇×クイズ、入所者司会進行で全員参加のピンゴゲームを行い、賞品を手にする人、参加賞をもらう人と様々でした。



今回、入所者の方にとって「我が家」であるあしびで、このような機会を作ることが出来、普段とは違った人と人との交流が出来たのではないかなとスタッフとして感じています。また来年も入所者とともに交流会を企画していきたいと思います。

あしび行事

4月8日	花見、愛知健康の森、げんきの郷
5月9日	野菜の植え込み（トマト、ナス、キュウリ）
5月20日	料理教室（お好み焼き、そば蒸しようかん）
6月12日	防災訓練（夜間想定）
6月17日	料理教室（ハンバーグ、ポテトサラダ、スープ）
7月22日	あしび交流会
7月27日	共和病院盆踊り



4月お花見（健康の森）



トマト・キュウリ・ナスを植えました！



料理教室
頑張って料理してます！



グループで協力して
作っています。

あしびミーティング

あしびミーティングは、入所者とスタッフで第1・3水曜日 15:30～16:30の間ホールで行っています。ミーティングの内容は、共同生活の中で不便なことをあげてもらい、解決策を話し合ったり、行事について話し合ったり、それぞれの意見を出してもらっています。

例えば、土日に給食を頼む人が入居者の半数程になり、入居者の善意から始まっていた給食の下膳当番が入居者の負担になっているのではないかと、スタッフが心配をして、しばらく下膳当番をやめてみようかと、ある日のミーティングで提案をしました。

ところが、入所者の皆さんは、衛生的な面でも下膳当番を続けて、テーブル周りを掃除した方が良いという意見が多く、給食を普段頼んでいない人も下膳当番をかって出してくれました。面倒くさい、大変という気持ちより、衛生的に心地よく過ごしたいのだと、入所者の皆さんから学ぶ良い機会となりました。

また皆さんから様々な意見が挙がり、「皆、夏バテに気をつけよう」と声を掛けたり、「地震が起きたらどうしよう」「夕涼みがしたいので、庭にベンチが欲しい」・・・など、積極的に発言をしてくれるようになりました。皆のことは、皆で決めるという姿勢を大切に、これからもミーティングを続けていきたいと思えます。

あしびスタッフより



あしび開所して1年、先日建物の点検がありました。そのとき設計士さん・工事関係者の方に「きれいに使ってますね」と言われ嬉しくって「はい!」と即座に答えました。入所者の方は我が家と思って暮らしているからですね。スタッフはそれを応援しています。(荒木)



早いものでもうすぐ開所して1年。あっという間でした。最近、開所前の写真を見ていて今の入所者の皆さんの表情が明るくなっていることに気づきました。皆さんの頑張りが表情に表れているように感じました。(白井)



1年の間色々の出来事がありました。入所後2ヶ月程スタッフも皆さんも慣れなくてハラハラの日々でした。その後は少しずつコミュニケーションもとれて少しドキドキの日々、半年もすると皆さんもすっかり落ち着いてあしびの生活をエンジョイされる日々へと変化されたように思います。(本田)



もうすぐ開所して1年が経ち仕事に行かれる入所者も増え、夕食を作る方も増えてだんだんそれぞれの個性が出てきたように思います。これからも出来ることが増えていくように、少しでもお手伝いできればと思います。(田中)

4月より新しく入りました!



初めまして久保と申します。4年半高齢者のグループホームで働いていましたが、この度縁があって、あしびで働く事になりました。福祉ホームという施設があるのも知らず、どんな所だろう?私に勤まるかな?と最初は不安で一杯でしたが、スタッフ・利用者の皆さんに温かく受け入れてもらえ、今は毎日とても楽しく仕事させてもらっています。これからも利用者さんにとって暮らしやすく、一番やすらげる場であるよう皆でいつも考えていけるあしびであれば良いと思います。これからもよろしくお願ひします。